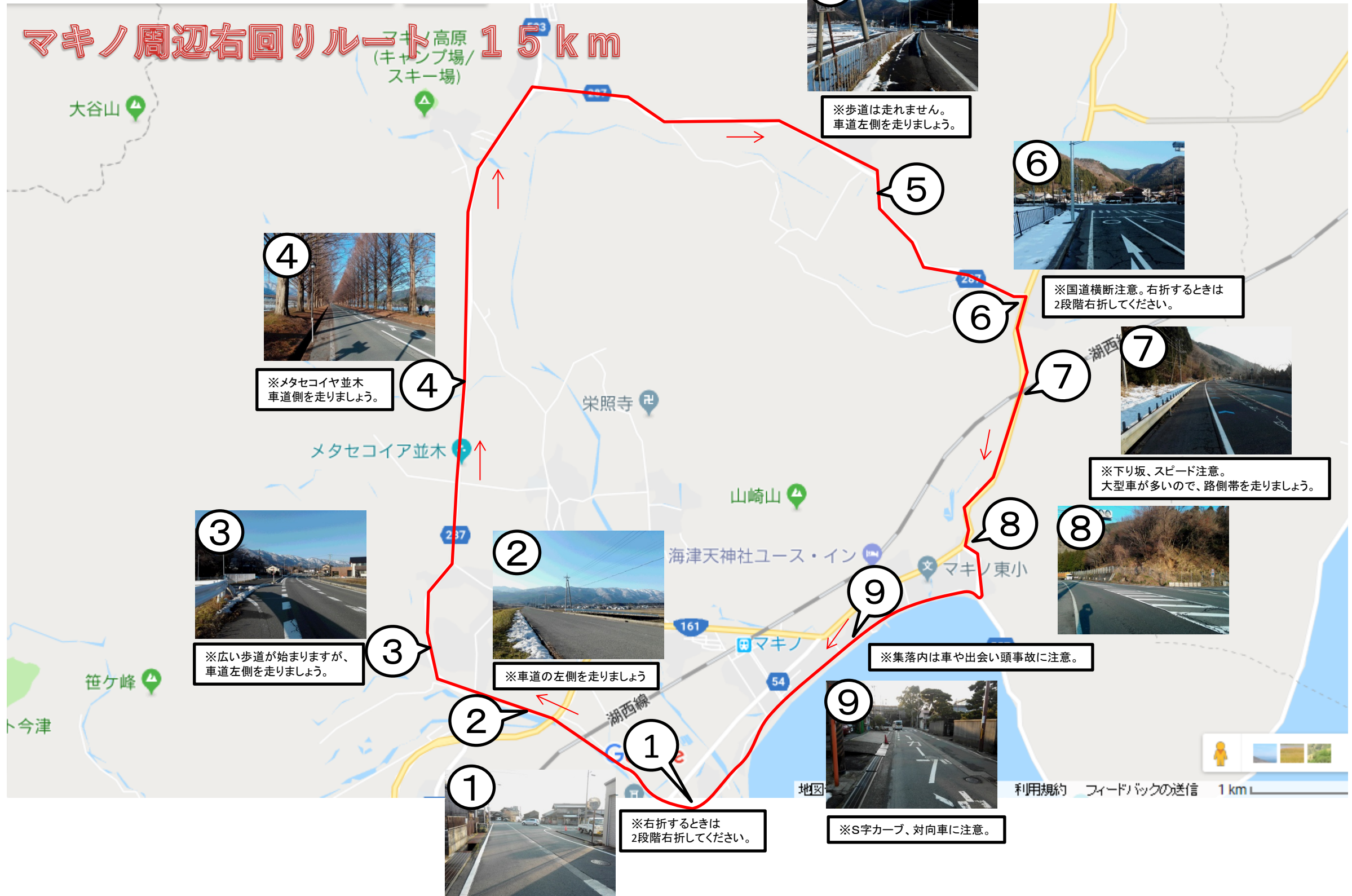




# タンデム自転車 実地走行例 (高島市 マキノ周辺)



# タンデム自転車 実地走行例 (米原⇔彦根)



## 米原⇔彦根 右回りルート 15 km

**2段階右折(信号機あり)**

**1**

**2** 高架下通行注意

**3**

**4**

**5**

**6**

**7**

**8**

**9**

**10**

**11**

**2段階右折(信号機あり)**

**歩行者多い。通行注意**

青信号に従い右折する際は、左折レーンを直進して交差点の向こう側まで進み、右へ向きをかえて道路の左端を進みましょう。

青信号に従い右折する際は、2段階右折をしましょう。(待機する際は、自転車から降りて、できる限り歩道に入り待機しましょう)

上り坂で一時停止後に発進する際は、自転車を押して交差点路に出た後に発進しましょう。

渋滞が発生している場合は、後続車に続いて停止しましょう。(左からのすり抜けは大変危険です)

一時停止後に交通量の多い道路へ合流する際は、余裕をもって発進しましょう。

見通しの悪いカーブが続く場合は、速度を落とすとともに、カーブミラー等を利用し、安全を確認しつつ走行しましょう。また自転車を押して通行することも考えましょう。

青信号に従い交差点を左折する際は、左折レーンの左寄りを走行し、できる限り膨らむことのないように注意しましょう。

一時停止後に見通しの悪い交差点を右折する際は、安全確認後、道路の左端に寄って交差点の向こう側までまっすぐ進み、右に向きを変えて進みましょう。交通量が多い場合は、自転車を押して渡った後に、乗り込むことも必要です。

交差点を直進する場合(左折レーンが指定され、また車線誘導器材等で直進が困難な場合)は、左折レーンに従い左折後、自転車横断帯等を通りましょう(直進レーンを走行する行為は危険です)

交差点を直進する場合(左折レーンが指定されている場合)は、左折車両に注意し、左折レーンの左寄りを、そのまま直進しましょう。

住宅地内の狭い道路を走行する際は、速度を落とし、歩行者等の飛び出しに十分注意しましょう。

航空写真